



日向川

発行所 山形県酒田市市条字村ノ前68番地の1
日向川土地改良区

発行人 理事長 富 樫 善 弘

TEL:0234-64-3210 FAX:0234-64-3214

URL: <https://www.nikkogawa.or.jp>

E-mail: nikkogawa@sanae.or.jp



「初夏の升田 ～実りの秋を願って～」

◇ 目 次 ◇

- 理事長挨拶 P 2
- 東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所所長寄稿 P 3
- 新総代の紹介／総代永年勤続表彰 P 4～5
- 令和6年度一般・特別会計予算／
令和6年度賦課金一覧表／賦課金納入のお願い P 6～7
- 令和6年度事業計画 P 8
- 令和5年度通常総代会／シリーズ『農家の声』 P 9
- 新執行体制／各委員会名簿 P 10
- 令和6年度事務執行体制／農地移動の届出／農地転用手続き P 11
- 新規採用職員募集／水利権遵守 P 12

土地改良区の概要

- ◆ 受益面積 5,559.9ha
(前年度比▲8.4ha)
- ◆ 組合員数 2,702名
(前年度比 ▲49名)



就任にあたって

理事長 富樫 善弘

盛夏の候、組合員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当土地改良区の事業運営にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび私は、任期満了に伴う役員選挙において理事に当選し、7月1日から引き続き、理事長に就任いたしました。農業を取り巻く環境が大きく変わります課題が山積する中ではありますが、組合員の負託にこたえるべく努力してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

先般執行された総代並びに役員選挙におきましては、いずれも無投票により46名の総代、12名の役員が当選されています。総代選挙については、組合員数の減少により今回から定数を5名削減、選挙区を変更して執行されました。当選された総代の

皆様におかれましては、地元組合員の代表として今後の土地改良区が担うべき役割を考慮しながら、土地改良区運営を決定する総代会に臨んでいただきたいと思います。

今年の春作業は、天候に恵まれ順調に推移し、代掻き用水については、作業の分散により需要に大きな変動はなく落ち着いて経過しました。しかし、暖冬小雪の影響で日向川・荒瀬川ともに計画取水量を下回る状況となり、今後の用水不足が懸念されますので、これまで以上に公平な分配に力を注いでいきたいと考えています。組合員の皆様には、例年にも増して節水へのご協力をお願い申し上げます。

国の令和6年度農業農村整備事業関係予算については、当初予算に令和5年度補正予算を合わせ、6,240億円（前年度

より106億円増）が確保されました。管内事業が進捗するよう関係機関に働きかけながら、今後も事業予算の確保に努めていきたいと思っております。

現在、国営土地改良事業「最上川下流右岸二期地区」の事業化を前提とした地区調査が進められていきます。本調査は、受益面積及び受益者の確定や相沢川サイホンの改修を始めとする工事の調査設計など、事業計画案の作成を行うもので、令和5年度から令和8年度まで4年間に亘り実施されます。その後、令和9年度と令和10年度で実施設計を行い、令和11年度に着工する予定です。補修、更新を必要とする国営造成施設は、この機

会に出来る限り対応していきたいと思っております。東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所や山形県庄内総合支庁などの関係機関と協議しながら進めていきたいと考えています。



総代会での新役員紹介

当土地改良区管内で進められている県営事業として、今年度の北平田地区水利施設等保全高度化事業については、畦畔除去による簡易区画整理及び地下かんがい工が予定されています。日向中部地区農業競争力強化農地整備事業については、昨年度に引き続き実施設計と換地業務を行いながら、いよいよ区画整理が始まります。今年度は赤剥地区において4.3haが施工されます。また、日向川北部地区水利施設等整備事業については、日向川頭首工の堰堤改修と福島揚水機場の建屋補修並びにポンプ、電気設備の更新が計画されています。

最後に、今後も用水の安定供給と組合員の負担軽減に役職員一丸となって努力して参りますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

就任のご挨拶



東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所

所長 渡辺 英樹

日向川土地改良区組合員の皆様には、日頃より農業農村整備事業の推進並びに当事務所の業務の実施に多大なる御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、東北農政局西奥羽土地改良調査管理事務所長に就任いたしました渡辺英樹と申します。よろしくお願いたします。

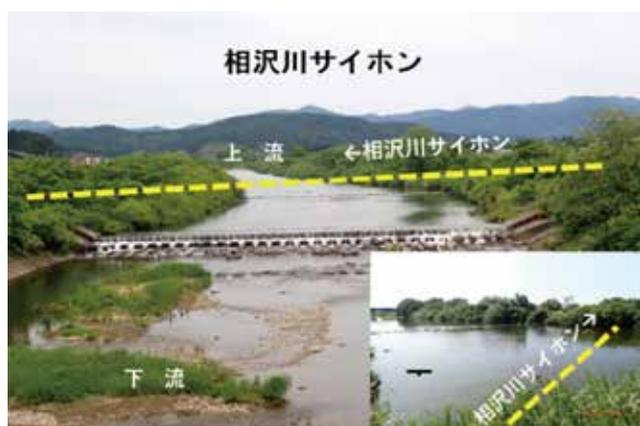
昨年度は、山形県はもとより全国的に少雨、高温障害等が発生するとともに、正月には能登半島地震が発生し、石川県及び富山県などで甚大な被害があったところでした。こうした災害に対応すべく国土強靱化への対策も盛り込んだ令和6年度の農業農村整備事業関係予算が決定しております。令和6年度当初予算の他、令和5年度補正予算を

含めると、前年度より106億円増の6,240億円の予算額となっております。

こうした農業農村整備事業関係予算の増加は地域の声、実情を財務当局等へ届けていただきました。また、現在開催中（本稿を寄稿させていただいた5月時点）の国会におきまして、食料・農



業・農村基本法改正案の審議がなされているところです。基本法は農政の基本理念や政策の方向性を示すもので、食料の安定供給の確保、農業の有する多面的機能の発揮、農業の持続的な発展とその基盤としての農村の振興を理念として掲げ、平成11年に制定されました。基本法制定から20年以上が経過し、昨今では、世界的な食料情勢の変化に伴う食料安全保障上のリスクの高まりや、地球環境問題への対応、海外の市場の拡大など、我が国の農業を取り巻く情勢が、制定時には想定されなかったレベルで変化しています。改正案では、食料安全保障を柱として位置付け、国内の農業生産の増大を基本としたうえで、安定的な輸入の確保を図ることや食料自給率など、食料安全保障に関する目標を設定し、年に1回達成状況を検証する規定を新設することなどが盛り込まれています。



地区調査を開始し、老朽化が行っている農業水利施設の改修と併せて、パイプライン化や揚水機場の統廃合などにより、維持管理の軽減や電気料金の低減が図れるよう事業計画案の作成に向けて、誠意努力してまいります。今後とも調査の実施にあたりまして、皆様の御協力をいただきますようお願いいたします。結びに当たりまして、日向川土地改良区の今後ますますの御発展並びに組合員皆様の御健勝と御活躍を祈念申し上げます、御挨拶とさせていただきます。

新総代の紹介

任期満了に伴い、総代選挙が執行されました。この結果、新人16名を含めた46名の総代が当選されました。今後の土地改良区の事業運営、更には地域のリーダーとして大きな活躍が期待されています。

任期 令和6年5月26日～令和10年5月25日

★… 新人

			● 第2選挙区					● 第1選挙区
芹田 池田 隆	荒町 高橋 準一	観音寺 堀 茂雄		升田 村上 正司	家の前 荒生 隆	草津 池田 修	大平沢 池田 勝幸	

				● 第4選挙区				● 第3選挙区
中吉田 伊藤 隆	下星川 兵藤 卓弥	新田目 梅津 祐太	新田目 富樫 喜則		前川 土門 歳夫	寺田 荘司 俊一	市条 池田 徹	

					● 第5選挙区		
古川 佐藤 浩良	吉田 渡部 利春	吉田新田 斎藤 譲	鶴田 渡邊 桂	安田 十川 秀樹		越橋 佐藤 光寿	城輪 池田 健一

			● 第7選挙区					● 第6選挙区
久保田 澁谷 享治	牧曾根 五十嵐 研	新青渡 阿部 貴之		上市神 伊藤 正行	藤塚 佐藤 義和	北千日町 後藤 良昭	東野 岡部 智彦	



関
小野寺秀樹



金生沢
高橋久治



荻島
堀重男



寺内
遠藤



横代
成沢

第8選挙区



漆曾根
富樫



漆曾根
白旗



下小松
池田信一



水上
池田正和



大淵
佐藤

第10選挙区



外野
石黒藤衛



六ツ新田
遠田典雄



福島
土岐田伸



前門
伊藤伸一

第9選挙区



総代当選証書付与式



田中
佐藤啓之



大谷地
齋藤勝広



石辻
庄司



三川
那須耕司

第11選挙区

おめでとう
ございます

総代永年勤続表彰

令和6年3月14日に開催された通常総代会において、永年に亘り功績のあった総代に対し、富樫理事長より表彰状と記念品が贈られました。この表彰は、本土地改良区の役員及び総代にて勤続12年以上にして顕著な功績をあげられた方々への顕彰となっております。表彰者は次のとおりです。(敬称略)

澁谷 享治
(久保田)

遠田 典雄
(六ツ新田)

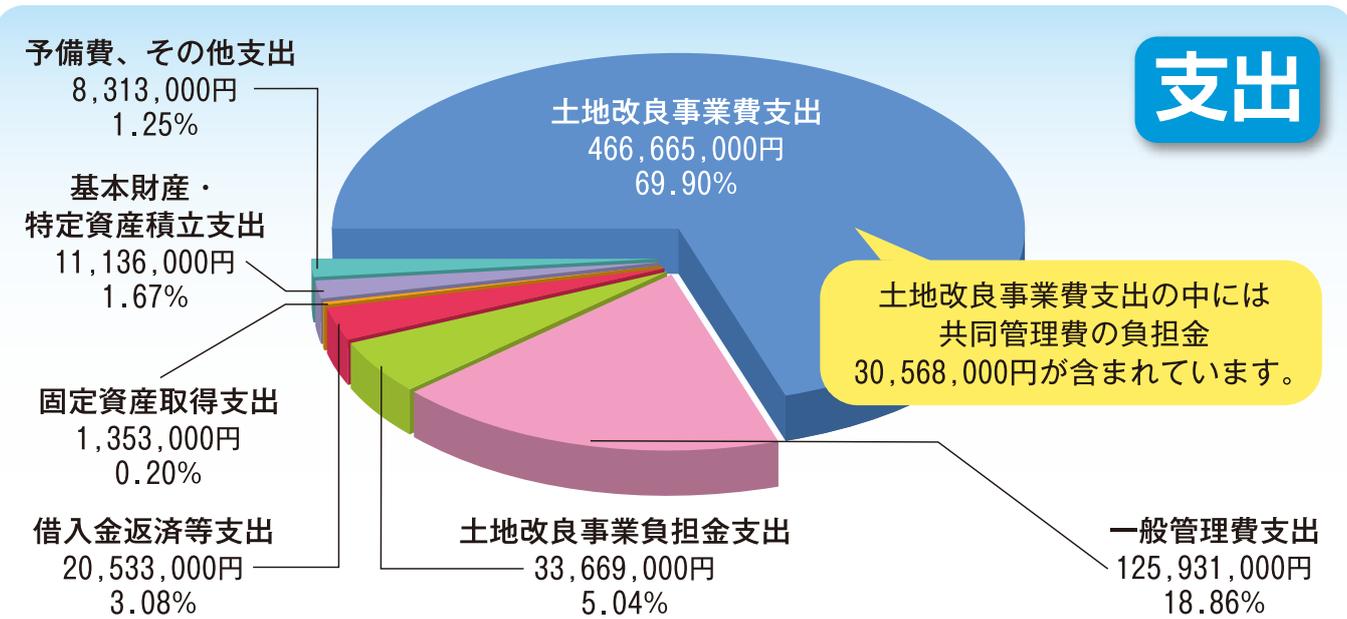
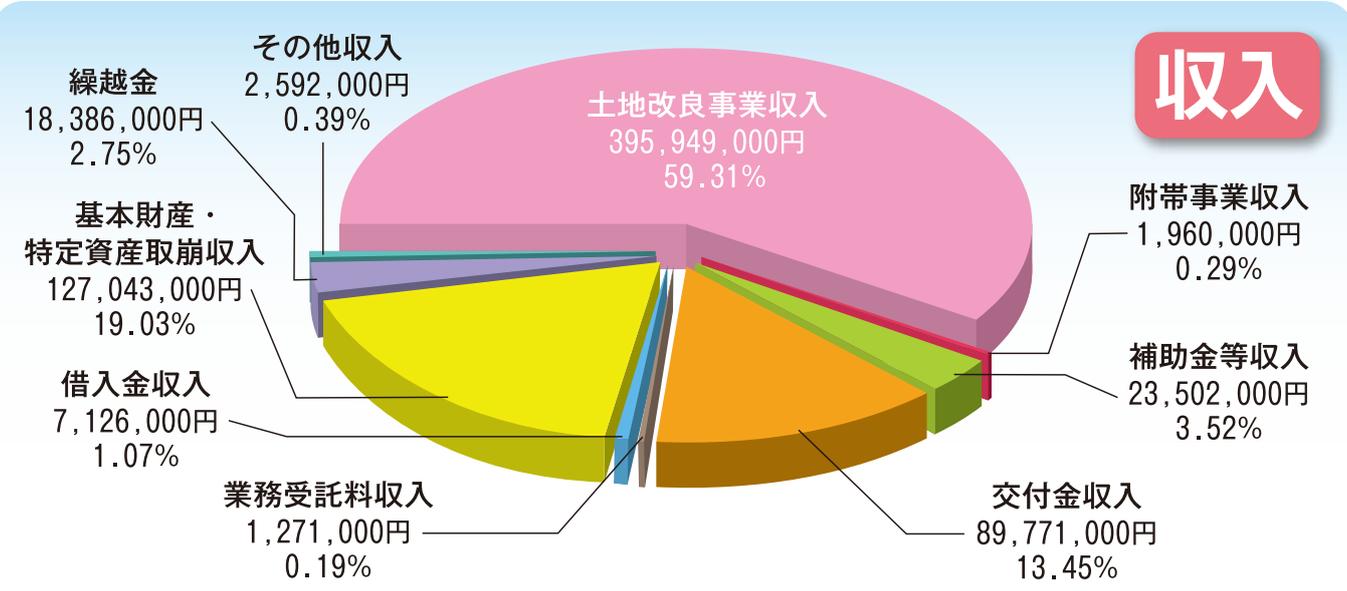
富樫 寛行
(福山)

石黒 藤衛
(外野)

令和5年度 通常総代会

令和6年度 一般会計予算

【予算額】 667,600,000円

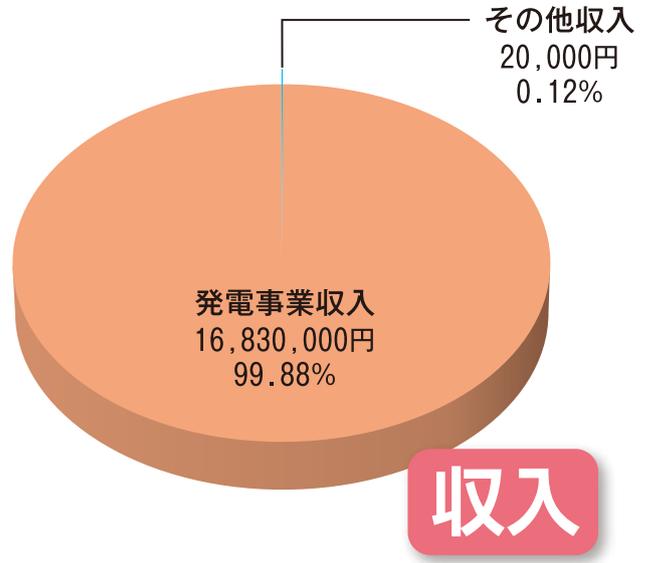
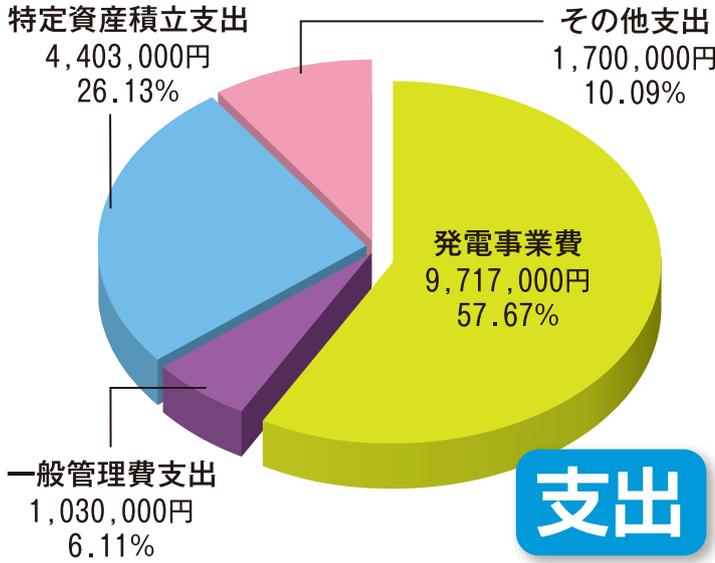


一般会計予算内訳表

一般地区	340,900,000円	北平田地区	27,600,000円
観音寺地区	21,100,000円	平田地区	41,900,000円
西荒瀬地区	39,600,000円	大沢地区	700,000円
日向川右岸地区	57,500,000円	県営北平田地区	2,500,000円
庄内地区	95,900,000円	県営日向中部地区	8,500,000円
東平田地区	31,400,000円	合計	667,600,000円

令和6年度 小水力発電事業費特別会計予算

【予算額】 16,850,000円



令和6年度 経常賦課金一覧表

記号	名称	10a当り単価	納期
01A	10分地域	3,700円	第1期 R6.5.30
01B	8分地域	2,960円	
01C	6分地域	2,220円	R6.10.30
01D	5分地域	1,850円	R6.10.30

※記号は賦課金通知書に記載されています。

令和6年度 特別賦課金一覧表

記号	名称	10a当り単価	納期
02G	県営観音寺地区 パイプライン地区 維持管理費	2,100円	R6.5.30
021	県営観音寺地区 オープン水路地区 維持管理費	800円	
022	県営観音寺地区 事業償還金	1,630円	R6.10.30
15V	西荒瀬地区 維持管理費	3,600円	R6.5.30
03J	日向川右岸地区 維持管理費	2,100円	R6.5.30
06S	庄内地区 維持管理費	3,400円	R6.5.30
04K	東平田地区 維持管理費	3,200円	R6.5.30
05R	北平田地区 維持管理費	3,800円	R6.5.30
07T	平田地区 維持管理費	4,600円	R6.5.30
18W	大沢地区 維持管理費	400円	R6.5.30

※記号は賦課金通知書に記載されています。

賦課金納入のお願い

土地改良区は組合員の皆様からの賦課金により運営されています。賦課金は公租公課に当たり、国税徴収法の例により強制徴収権を伴い徴収されるもので、組合員には納入義務があります。

土地改良区の健全な運営を図るためにも、賦課金の納入について皆様のご理解とご協力をお願いします。

滞納賦課金は新資格者が負担

売買や相続等で土地を取得される際、その土地に滞納賦課金がある場合は、土地改良法の規定により新資格者に承継され、支払う必要が生じますのでご注意ください。

令和6年度 事業計画

(単位：円)

事業名	事業費	備 考
県営水利施設等整備事業 (基幹水利施設保全型) 《日向川北部地区》	327,000,000	総事業費 1,075,000,000 日向川頭首工 97,000,000 福島揚水機場 230,000,000 【事業期間 令和4年度～令和10年度予定】
水利施設管理強化事業	30,100,000	
県営基幹水利施設管理事業	33,690,000	平沢揚水機場 23,370,000 導水幹線用水路 10,320,000
維持管理適正化事業	95,800,000	吉田幹線用水路(目地補修) 7,500,000 県営下井皿幹線用水路(目地補修) 7,800,000 高井川排水路(法面整形) 6,000,000 草田川排水路(法面整形) 4,000,000 田村揚水機場(ポンプ整備) 4,000,000 田村揚水機場(インバータ交換外) 3,500,000 新豊井堰揚水機場(流量計交換外) 3,500,000 興休揚水機場(除塵機整備) 9,000,000 興休揚水機場(電気設備交換) 10,000,000 高田揚水機場(ポンプ整備) 5,000,000 高井川揚水機場(ポンプ整備) 5,000,000 本楯揚水機場(制水ゲート整備) 6,000,000 茨堰揚水機場(ポンプ整備) 8,000,000 蛭沼揚水機場(除塵機整備) 8,000,000 郷之目第一揚水機場(電動機交換外) 8,500,000
酒田市(単独)小規模土地改良事業	3,000,000	茨堰排水路(下流)(法面補修) 500,000 観音寺地区パイプライン(圧力伝送器交換) 700,000 柳沢第一揚水機場(電気設備交換) 300,000 郷之目第一揚水機場パイプライン(水管橋交換) 700,000 大槻新田揚水機場パイプライン(管水路改修) 800,000
遊佐町(単独)小規模土地改良事業	1,500,000	宮内幹線排水路(土砂撤去) 1,000,000 日向川右岸地区パイプライン(空気弁交換) 500,000
農業水路等長寿命化・防災減災事業 《日向川4地区》	2,800,000	茨堰揚水機場パイプライン(空気弁補修) 2,800,000 【事業期間 令和5年度～令和6年度予定】
地域農業水利施設ストック マネジメント事業 《日向川2地区》	18,500,000	湧出川排水路(護岸ブロック補修) 15,000,000 宮内揚水機場(除塵機建屋補修) 3,500,000 【事業期間 令和6年度～令和8年度予定】
県営水利施設等保全高度化事業 (農地集積促進型) 《北平田地区》	100,000,000 (繰越 85,000,000含む)	受益面積 25.9ha、総事業費 411,625,000 簡易区画整備 A=10.6 ha 地下かんがい工 A=23.6 ha 【事業期間 令和3年度～令和7年度予定】
県営農業競争力強化農地整備事業 (中山間地域型) 《日向中部地区》	240,000,000 (繰越 170,000,000含む)	受益面積 65.9ha、総事業費 1,798,000,000 実施設計、換地業務、区画整理工 A=4.3 ha 【事業期間 令和4年度～令和11年度予定】

令和5年度 通常総代会

令和6年3月14日に令和5年度通常総代会が開催され50名中42名の出席をいただきました。鳥海地区出身の土岐田伸議長のもとで、承認案6件、議案12件が上程され、すべて原案どおり可決されました。
会議の主な質疑応答の内容をお知らせします。



議長 土岐田 伸

質疑応答

◎22番総代 池田 修

【農地整備事業について】

質問 日向中部地区ですが、令和6年の秋から面工事が始まるが、換地計画の進捗状況を教えてください。

回答 換地計画原案作成は完了し、一部余裕地の取り扱いはついて調整中です。

◎35番総代 斎藤陽一

【支出の見直しについて】

質問 臨時職員給料について、再雇用者への月額を決定した経緯

緯を教えてください。また、食料費の予算計上が多いと感じるので実情にあった予算計上をしてはどうか。

回答 定年退職による再雇用の場合は、嘱託職員として採用しますが、退職前と同様に管理職を務めていただくことを加味した給料設定にしています。また、食料費については経費節減に努めていますが、予算不足にならないよう多めに計上しています。

◎24番総代 高橋準一

【予算の見直しについて】

意見 これからは、より適切な予算管理が求められる時代と考えています。経費削減を目的とした特別委員会を設置するなど、予算を見直す体制づくりをされてみてはいかがでしょうか。

シリーズ



酒田市 上市神 保科 薫

私は二十代の後半まで農業と無縁の会社員として日々を送っていましたが、結婚を機に兼業農家となりました。農機具の操作や作物の生育対応など初心者には次から次へと覚えること

があり、作業時期の判断に迷っているのと近所の先輩や地区の叔父が稲の葉色を見て教えてくれた。助けられる事が多々ありました。農業の知識や技能では先輩方不及ばないの思いから、新たに始めた「はえぬき」や「つや姫」の栽培では、先輩方と横並びのスタートが出来ると早期に取り組みました。しかし、つや姫は地区の共同乾燥施設での受け入れが次年度以降であったため、他の地区の乾燥施設へ搬入しなければならなかったという失敗がありました。

四十歳過ぎで転勤となり、単

身赴任の十数年は週末に帰宅し農業に従事する状態で、畑まで手が回らず自家消費の野菜を作付けする程度になっていました。昨年春、会社員に終止符を打ち畑作へチャレンジしましたが、以前の栽培方法とは違っていました。再び、新人となりましたが、幸いにもスマートフォンやパソコンからの情報により農作業方法を知ることができた時代になっていました。

現在は人工衛星を活用したシステムにより、自分が悩んだ稲の葉色も判断できるようになっています。また、人工知能も進化して他の業種では活用されていますので、農業の分野でも働き方や収入等の改善で、活用できる内容があれば知識を吸収したいと考えています。



経営規模 田3ha、畑1ha

新執行体制

任期満了に伴い役員選挙が執行され、無投票により12名が当選されました。新執行体制と職務分担並びに委員会構成をご紹介します。

〔任期〕 令和6年7月1日から令和10年6月30日まで

監 事



総括監事
石黒 藤 衛



監 事
澁 谷 享 治



監 事
梅 津 祐 太

理 事



理 事
佐 藤 光 寿
会計係理事



理 事
庄 司 徹
工事係理事



理 事
成 沢 満
広報委員会委員長



副理事長
遠 田 典 雄
特別委員会委員長



理 事
土 門 歳 夫
用排水・事業委員会委員長



理 事
伊 藤 正 行
総務委員会委員長



理 事 長
富 樫 善 弘



理 事
池 田 隆
庶務係理事
換地評価委員会委員長



理 事
佐 藤 浩 良
かんがい排水係理事
配水委員会委員長

総務委員会 委員17名

- ◎委員長：伊藤 正行
- 後藤 良昭 ○池田 徹
- 佐藤 啓之 ○佐藤 豊
- 佐藤 義和 ○十川 秀樹
- 兵藤 卓弥 ○斎藤 譲
- 荒生 隆 ○高橋 久治
- 伊藤 伸一 ○伊藤 隆
- 小野寺秀樹 ○高橋 準一
- 土岐田 伸 ○村上 正司
- 白旗 均

用排水・事業委員会 委員17名

- ◎委員長：土門 歳夫
- 岡部 智彦 ○阿部 貴之
- 遠藤 広市 ○堀 重男
- 池田 勝幸 ○五十嵐 研
- 齋藤 勝広 ○富樫 喜則
- 堀 茂雄 ○池田 正和
- 渡邊 桂 ○莊司 俊一
- 池田 信一 ○那須 耕司
- 池田 健一 ○渡部 利春
- 池田 修

特別委員会 委員12名

- ◎委員長：遠田 典雄
- 齋藤 勝広 ○佐藤 義和
- 兵藤 卓弥 ○莊司 俊一
- 那須 耕司 ○高橋 久治
- 伊藤 隆 ○渡部 利春
- 高橋 準一 ○土岐田 伸
- 村上 正司 ○白旗 均

広報委員会 委員5名

- ◎委員長：成沢 満
- 五十嵐 研 ○池田 正和
- 渡邊 桂 ○池田 健一
- 村上 正司



こんな時は必ず届出をお願いします



● 農地の移動・組合員資格等の変更があった場合

農地の売買・交換・賃貸借

相続・贈与・経営移譲

住所変更・口座変更

※賃貸借等の契約期間満了による解約の場合も、届出が必要になります。

他の公共機関（市町、農業委員会、法務局等）及び農協の手続きだけでは、土地改良区の土地原簿や組合員名簿は変更されません。変更がありましたら、速やかに届出してください。

届出がないと賦課金は従来の組合員に賦課されますので、ご注意ください。

届出用紙は当改良区または農協各支店の金融窓口にあります。

● 農地を転用する場合

宅地・店舗等への転用

公共事業による買収

土地改良区への申請後、現地を調査の上、当改良区から意見書を交付します。それを添え農業委員会に申請を行ってください。

※地区除外には決済金の納付が必要になります。

決済金とは？

残有農地を所有（耕作）する他の組合員が過重負担にならないように、事業負担金や施設の維持管理費を一時払いし、地区から除外するものです。

地区除外決済金につきましては、右記単価表をご参考にしてください。

令和6年度 地区除外決済金

● 経常賦課金地区 10a当り

10分地域	103,725円
8分地域	82,980円
6分地域	62,235円
5分地域	51,862円

● 特別賦課金地区 10a当り

観音寺地区	42,667円
西荒瀬地区	112,266円
日向川右岸地区	52,920円
庄内地区	101,015円
東平田地区	97,118円
北平田地区	115,131円
平田地区	122,631円
大沢地区	13,325円

令和7年度 新規採用職員募集

採用予定日 令和7年4月1日 募集職種 一般事務 募集人員 1名

応募資格

- ・高等学校卒業見込み又は卒業後概ね3年以内の方
- ・自宅から通勤可能な方
- ・普通自動車運転免許を採用時まで取得見込みの方

提出書類 ①履歴書・調査書（全国高等学校統一用紙） ②卒業見込証明書

受付期間 令和6年9月5日（木）から令和6年9月11日（水）まで必着
郵送の場合は受付期間最終日の消印有効
受付時間は午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日は除く）

試験日 令和6年9月下旬
場 所／日向川土地改良区
試験内容／作文試験、面接試験



応募書類の提出先

〒999-8232 山形県酒田市の市条字村ノ前68番地の1
日向川土地改良区 総務課 TEL 0234-64-3210



水利権の遵守について

かんがい期間：4月26日から9月15日まで

**節電・節水に
ご協力ください**

- ①降雨の際には給水栓を閉める。
- ②ハウスにはタンクを設置し、降雨時の揚水機場停止に備える。
- ③給水栓から水を出しっぱなしにしない。

**定められた水利用を
規則正しく守りましょう**

編集後記

新庁舎入口に鎮座しているのは、庄内が生んだ政治家《池田正之輔》の銅像です。

酒田市芹田生まれ、日本大学政治学科を卒業後、読売新聞記者などを経て、衆議院議員を通算26年、その間科学技術庁長官を務めた方です。

向こうっ気が強く、議員同士の喧嘩は当たり前。自由民主党幹事長時代の田中角栄と大喧嘩したエピソードが有名です。一方で、地元庄内のために、土地改良事業の促進、酒田北港開発や国道の整備に尽力された方でもありました。

池田氏は昭和61年に88歳で生涯を閉じましたが、庄内農業の発展に多大な貢献をされた先達です。その功績を忘れず感謝していきたいと思っています。

さて、将来の農業はどうすればよいのか。今は小利口な船頭多くして船山に登る状況のように感じられます。農業・政治・経済を一環したものと捉え、組合員全体の利益に繋がることを可能にする先達の誕生を切望します。

（広報委員 後藤 功）